

《日本内分泌学会県単位の支部学術集会認定講座》

《大学院特別講義》

# 第109回 新潟内分泌代謝同好会

謹啓

時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、下記の要領にて学術講演会を開催させて頂くことになりました。  
ご多忙中とは存じますが、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 2019年 6月 15日(土) 14時45分より

2. 場 所 コープシティー花園4階 ガレソンホール  
新潟市中央区花園 1-2-2 TEL (025)248-7511

3. 講演時間 1題 12分(講演7分、討論5分)

4. プログラム

【情報提供】 14:45-15:55

選択的ミネラルコルチコイド受容体ブロッカー『ミネプロ錠』について 第一三共株式会社

【一般演題 I】 14:55-15:35

[座長] 藤原 和哉 先生

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座 特任准教授)

①『先天性心疾患の長期管理中に非肥満の2型糖尿病を若年で発症した2例』

新潟市民病院 小児科

○泉田侑恵、阿部裕樹、塚野真也

②『短期間の血糖改善をもたらす脂質代謝への影響の検討』

新潟市民病院 内分泌・代謝内科

○村井幸四郎、宗田聡、橋本浩平、安倍正夫、北川めぐみ

③『ミグリトール・テネリグリプチン・ミチグリニド内服中に腸管気腫症を発症した、  
本態性血小板血症と間質性肺炎を合併した2型+ステロイド糖尿病の1例』

新潟医療センター 内分泌・糖尿病内科

○富井亜佐子、竹内亮、中村博至、滝澤大輝、原正雄、五十嵐智雄

【一般演題 II】 15:35-16:30

[座長] 羽入 修 先生 (はにゅうクリニック 院長)

④『中枢性尿崩症発症後10年の経過で診断に至った

視床下部・下垂体部のランゲルハンス細胞組織球症の1例』

新潟大学医歯学総合病院 小児科<sup>1)</sup>、新潟大学医歯学総合病院 脳神経外科<sup>2)</sup>

○佐々木直<sup>1)</sup>、入月浩美<sup>1)</sup>、小川洋平<sup>1)</sup>、大石誠<sup>2)</sup>、長崎啓祐<sup>1)</sup>

⑤『下垂体性と異所性の鑑別に苦慮したACTH依存性クッシング症候群の1例』

新潟大学医歯学総合病院 血液・内分泌・代謝内科

○佐藤隆明、金子正儀、福武嶺一、小松 健、今西 明、安楽 匠、竹内真理、竹内 亮、

岸 裕太郎、矢口雄大、山本正彦、川田 亮、石黒創、松林泰弘、岩永みどり、山田貴穂、

藤原和哉、曾根博仁

⑥『意識障害で発症した下垂体卒中』

魚沼基幹病院 脳神経外科<sup>1)</sup>、長岡赤十字病院 脳神経外科<sup>2)</sup>

○米岡有一郎<sup>1)</sup>、関泰弘<sup>1)</sup>、秋山克彦<sup>1)</sup>、川口正<sup>2)</sup>、高尾哲郎<sup>2)</sup>、神保康志<sup>2)</sup>、河辺啓太<sup>2)</sup>

⑦『視力・視野障害を契機に受診し、先端巨大症を呈したdouble adenomaの1例』

新潟県立中央病院 脳神経外科

○田村哲郎、山下慎也、菊池文平、渡辺潤

《 休憩 ( 16:30-16:45 ) 》

【特別講演】 16:45-17:45

[座長] 新潟医療センター 内分泌・糖尿病内科 部長 五十嵐 智雄 先生

## 『 間脳下垂体疾患の診療～最近の進歩～ 』

草津総合病院 先進医療センター

先進医療センター長 島津 章 先生

\*当日年会費の¥1,000徴収させていただきます。(学生及び研修医の先生方は会費無料)

\*当会は日本内分泌学会より参加証明書(認定単位2単位)を発行いたします。

\*情報交換会は予定しておりません。

\*一般参加者の交通手配はご自身でお願いいたします。

\*当日は、ご参加いただいた確認のため、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただいたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただく場合がございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第109回当番幹事:新潟医療センター 内分泌・糖尿病内科 部長 五十嵐 智雄

共催 新潟内分泌代謝同好会 第一三共株式会社